

## 平成 30 年度公益社団法人日本水産学会定時社員総会議事録

平成 30 年 3 月 28 日（水）13 時 00 分より、東京都港区港南 4-5-7、国立大学法人東京海洋大学品川キャンパス講義棟大講義室において定時社員総会を開催した。

議決権のある当法人社員総数	2,744 名
総社員の議決権の数	2,744 個
出席社員数（委任状による者を含む。）	1,725 名
この議決権の総数	1,725 個
出席代表理事	塚本勝巳
出席理事	荒井克俊、荒井修亮、菅野信弘、 木島明博、黒倉 寿、古丸 明、佐藤秀一、 青海忠久、萩原篤志、安井 肇、山下 洋、 山本民次、良永知義、和田時夫、岡崎恵美子
出席監事	北田修一、青木一郎

以上のとおり出席があったので、定款の規定により、議長として、八木信行氏が推薦され、承認された。八木信行氏は、議長席につき、本総会は適法に成立したので開会する旨を宣した。塚本勝巳会長、渡邊良朗平成 30 年度春季大会委員長の挨拶の後、議事に入った。

第 1 号議案 平成 29 年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件

議長は、平成 29 年度（自平成 29 年 3 月 1 日至平成 30 年 2 月 28 日）における事業状況の説明を総務担当理事に求め、良永知義は事業報告により詳細に説明報告した。

続いて議長は、平成 29 年度における貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録についての説明を財務担当理事に求め、萩原篤志が付属書類により詳細に説明し、その承認を求めたところ、出席者の過半数の賛成により、これを承認可決した。

第 2 号議案 会員に関する規則の一部改正の件

議長は、会員に関する規則の一部改正について、総務担当理事に説明を求め、良永知義は定款、会員に関する規則にもとづいて詳細に説明し、その承認を求めたところ、出席者の過半数の賛成により、これを承認可決した。

第 3 号議案 平成 30・31 年度役員（理事及び監事）選任の件

議長は、定款第 24 条の規定により本総会終結時をもって理事及び監事の全員が任期満了となるため、総務担当理事に理事及び監事選

任について説明を求め、良永知義は定款、役員候補者選出規程並びに総会における役員の選出手続きに関する申し合わせにもとづいて詳細に説明した。その後、理事及び監事選任手続きに入り、1名ずつ理事及び監事選任の審議が行われ、出席者の過半数の賛成により、下記のとおり可決確定した。

役員候補者選出規程第2条第1項に係る理事候補者

佐藤秀一、萩原篤志、和田時夫、良永知義、東海 正、黒倉 壽、金子豊二、岡崎恵美子、吉崎悟朗、中田英昭が選任された。廣野育生及び松山倫也は上記10名の補欠の理事として選出された。

役員候補者選出規程第2条第2項に係る理事候補者のうち、北海道支部担当 安井 肇が選任された。都木靖彰は補欠の理事として選出された。

東北支部担当 田中教幸が選任された。尾定 誠は補欠の理事として選出された。

関東支部担当 舞田正志が選任された。松永茂樹は補欠の理事として選出された。

中部支部担当 横山芳博が選任された。古丸 明は補欠の理事として選出された。

近畿支部担当 家戸敬太郎が選任された。安藤正史は補欠の理事として選出された。

中国・四国支部担当 日向野純也が選任された。山本民次は補欠の理事として選出された。

九州支部担当 越塩俊介が選任された。香川浩彦は補欠の理事として選出された。

役員候補者選出規程第2条第1項に係る監事候補者のうち、北田修一、杉田治男が選任された。佐野元彦は補欠の監事として選出された。

役員候補者選出規程第2条第6項に係る監事候補者のうち、所 英樹が選任された。

報告事項 別添資料に基づき、次のとおり報告があった。

- (1)総務担当理事良永知義が平成30年度事業計画について報告した。
- (2)財務担当理事萩原篤志が平成30年度正味財産増減予算書及び正味財産増減予算書内訳表について報告した。

議長は、議事録作成者として出席理事の中から塚本勝巳を指名した後、以上

をもって本日の議事を終了した旨を述べ、14時17分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録作成者がこれに署名または記名押印する。

平成30年3月28日

平成30年度公益社団法人日本水産学会定時社員総会

議長 印

議事録作成者  
代表理事（会長） 印